

## 面積の小さい市町村

JJ1SXA/池

「国の面積順リストによるランキング」という記事を書きましたが、今度は国内の事で、「面積の小さい市町村と面積の大きい市町村」の事を書きます。

日本で一番小さい市町村は、**富山県中新川郡舟橋村**で、面積は、3.47 平方キロメートルです。



富山市のベッドタウン化が進んでいる影響で、人口増加率が県内で一番高い、2000 年から 2005 年までは日本一でもあった。

独立志向が非常に強く、周辺自治体からの合併話が多い中、また全国的に平成の大合併が進行する中でも、常願寺川東部地域全域での産業の系統的育成の観点から自立を保っており、明治の町村制施行以来、一度も合併を行っていない、日本一広い市町村である岐阜県高山市の 1/627 の広さしか無い。

ここで、**日本一広い岐阜県高山市**が出てきたが、高山市の面積は、2,177.67 平方キロメートルだ、ちなみに、広さ 2 位は静岡県浜松市(1,511.17 平方キロメートル)、3 位、北海道根室振興局択捉郡留別村(1,450.24 平方キロメートル)、4 位、栃木県日光市(1,449.87 平方キロメートル)に比しても、断トツに広いことがわかる。

また、高山市の面積は、47 都道府県の広さランキング 47 位の香川県(1,877 平方キロメートル)、46 位の大阪府(1,905 平方キロメートル)、よりも広く、45 位の東京都(2,191 平方キロメートル)とほぼ同じだ。(東京都より 14 平方キロメートル小さい)

府県の面積よりも広い市町村は全国で唯一である、ただし、山林が市域の 92%余りを占めているため可住面積は限られる。



※灰色は旧町村名  
 (旧町村名は灰色で無く、黒字になっている)  
 この町村が合併、巨大市・高山市が誕生



「山岡鉄舟」ゆかりの寺院、宗猷寺(そうゆうじ)



矢張り、飛騨高山は、古い町並み(奥飛騨慕情の世界だ hi)